

科目名	音楽Ⅱ F					単位	2.0
担当教員	水野 伸子						
授業形態	演習	開講期間	後期	配当年次	2	授業番号	

### ●授業のテーマ

保育者に必要な音楽的専門性を、ピアノ演奏技能の習得を通して身につける

### ●到達目標

- ・『バイエル』を終了していない者は、100番程度まで終了することをめざす。『バイエル』を終了している者は、さらなるピアノ演奏技術の向上をめざす。
- ・伴奏を弾きながらのびのびと歌唱表現できる能力を身につけるとともに、実習で役に立つ子どもの歌のレパートリーを広げる。

### ●学習内容(授業概要)

『音楽Ⅰ』で学んだ内容を基盤に、グループまたは個別レッスンを通して演奏技能を高めるとともに、以下の内容により、到達目標に掲げる力を身につける。

- ・ 音楽の基礎的な理論(楽典)を基に、課題曲の音楽的な内容を理解する。
- ・ 自分の課題を明確にして自主練習に励み、その到達具合を授業の中で確認する。
- ・ 曲の雰囲気や音楽的な内容から、音楽表現に対する思いや意図をもつ。
- ・ 伴奏の音楽的な内容を理解して、それによつてのびのびと歌唱表現する

### ●学習内容(授業計画)

≪後期≫

1. オリエンテーション①(音楽Ⅱの授業の進め方について)
2. オリエンテーション②(レッスン時間割の確定、課題についての相談等)
3. 『バイエル』継続者:『バイエル』で指をくぐらせて弾くこと、及び『きらきら星』の弾き歌い。『バイエル』終了者:ピアノ曲と「山の音楽家」「こいのぼり」の弾き歌い。
4. 『バイエル』継続者:『バイエル』でト長調の曲を弾くこと、及び『きらきら星』の弾き歌い。『バイエル』終了者:ピアノ曲と「かたつむり」「どんぐりころころ」の弾き歌い。
5. 『バイエル』継続者:『バイエル』で#、bの付いた曲を弾くこと、及び『ぶんぶんぶん』の弾き歌い。『バイエル』終了者:ピアノ曲と「めだかの学校」「ぞうさん」の弾き歌い
6. 『バイエル』継続者:『バイエル』で#2,3の曲を弾くこと、及び『ぶんぶんぶん』の弾き歌い。『バイエル』終了者:ピアノ曲と「とんぼのめがね」「やぎさんゆうびん」の弾き歌い
7. 『バイエル』継続者:『バイエル』で装飾音符のある曲を弾くこと、及び『とんぼのめがね』の弾き歌い。『バイエル』終了者:ピアノ曲と「そうだったらいいのにな」「世界中の子どもたちが」の弾き歌い。
8. 『バイエル』継続者:『バイエル』で#4つの曲を弾くこと、及び『とんぼのめがね』の弾き歌い。『バイエル』終了者:ピアノ曲と「かわいいかくれんぼ」「あめふりくまのこ」の弾き歌い
9. 『バイエル』継続者:『バイエル』で16分音符のある曲を弾くこと、及び『とんぼのめがね』の弾き歌い。『バイエル』終了者:ピアノ曲と「小さな世界」「ミッキーマウスマーチ」の弾き歌い
10. 『バイエル』継続者:『バイエル』で和音がたくさん出てくる曲を弾くこと、及び『とんぼのめがね』の弾き歌い。『バイエル』終了者:ピアノ曲と「やきいもグーチャーパー」「まっかな秋」の弾き歌い
11. 『バイエル』継続者:『バイエル』で短調の曲を弾くこと、及び『ぞうさん』の弾き歌い。『バイエル』終了者:ピアノ曲と「あわてんぼうのサンタクロース」「お正月」の弾き歌い
12. 『バイエル』継続者:『バイエル』で細かい曲を弾くこと、及び『ぞうさん』の弾き歌い。『バイエル』終了者:ピアノ曲と「森のくまさん」「うれしいひなまつり」の弾き歌い

13. 『バイエル』 継続者：『バイエル』でさまざまな要素の出てくる曲を弾くこと、及び『ぞうさん』の弾き歌い。『バイエル』 終了者：ピアノ曲と「犬のおまわりさん」「大きな古時計」の弾き歌い
14. 授業発表会で演奏するピアノ曲と弾き歌いの曲を仕上げる
15. 授業発表会(ピアノ曲と子どもの歌の弾き歌い、各1曲以上)

●準備学習・事後学習の内容

準備学習：授業で弾く曲の音楽的内容を理解し、よく練習しておくこと。

事後学習：授業で指摘された音やリズムの間違いを直し、表現の工夫等についてのアドバイスを参考にして、よく練習すること。

●成績評価方法・基準

授業発表会(ピアノ曲)30%、授業およびピアノ学習への取り組み(毎回の課題に向けた練習状況)30%、半年間の演奏技能・表現力の高まり40%

●テキスト(必携)

全員、『バイエル』と『こどものうた 200』を購入すること。ただし、既に持っているものについては、購入の必要はない(出版社名は問わない)『バイエル』終了後、進度に応じて担当教員より、以下の曲集を中心に個別に指示する。

≪No.1.≫書籍名：標準バイエルピアノ教則本、著者名：フェルディナント・バイエル、出版社：全音楽譜出版社、販売先：生協

≪No.2.≫書籍名：こどものうた 200、著者名：小林美実編、出版社：チャイルド本社、販売先：生協

≪No.3.≫書籍名：ブルグミュラー25の練習曲、著者名：ヨハン・フリードリッヒ・フランツ・ブルクミュラー、出版社：全音楽譜出版社、販売先：生協、備考：バイエル終了程度の者

≪No.4.≫書籍名：ソナチネ・アルバム、出版社：全音楽譜出版社、販売先：生協、備考：ブルクミュラー終了程度の者

選曲は、必ずしも上記の楽譜に限定せず、幅広く行なう。

●参考文献/その他

音楽の理論やピアノ奏法に関する本、練習曲等を、授業の中で適宜紹介する

●履修上の注意

ピアノの演奏技能を習得するためには、日々の継続的なピアノ練習が不可欠である